



# 防災重点農業用ため池の管理について

いしかわ ため池サポートセンター

## いしかわ ため池サポートセンターの支援内容

【設置・運営】石川県土地改良事業団体連合会

### ①相談窓口

ご利用  
無料

管理者からの相談を承ります。  
相談方法：電話、Eメール又は面談  
受付日時：毎週月曜・木曜日の  
10時～15時

連絡先：

いしかわ ため池サポートセンター  
〒金沢市古府1丁目197番地

TEL:076-281-6780

FAX:076-249-8191

Eメール:ishikawa-tsc@midori-net.jp

### ②現地の確認・点検

防災重点ため池※の管理状況  
や施設状況を確認、点検しま  
す。

※決壊した場合に、その浸水区域に家屋  
や公共施設等が存在し、人的被害を与  
えるおそれのあるため池で、県と市町  
が調整し選定

現地での点検時には、ため池  
所有者や管理者の立ち会いを  
お願いします。

### ③助言・指導等

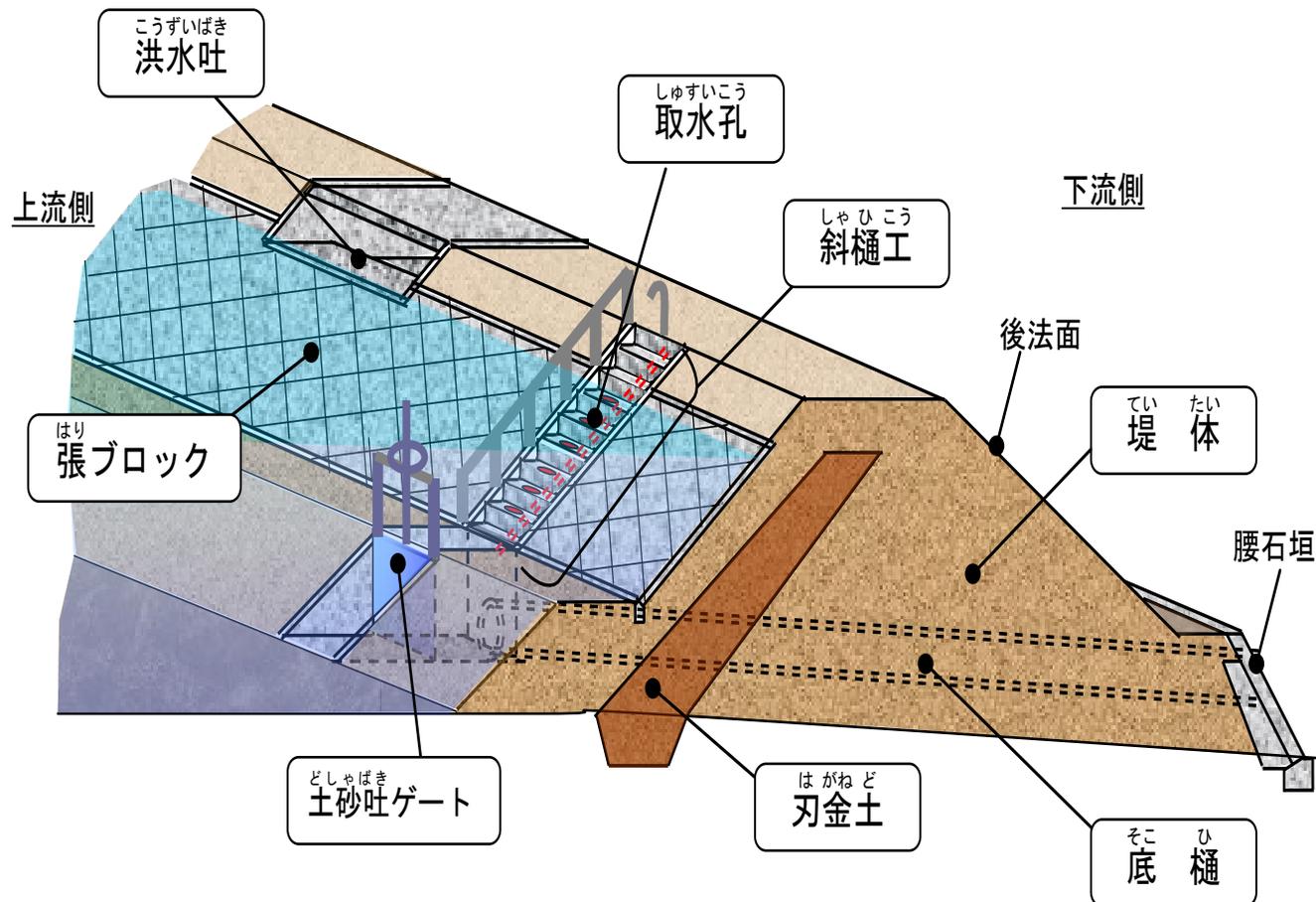
日常の施設管理や点検調査のポイン  
ト、ため池の改修や補修について、  
技術的な助言・指導を行います。

### ④情報管理

点検結果のとりまとめや管理に必要  
な資料及び情報の収集を行います。

# ため池の構造

項目	内容
堤体	水をせき止めるための盛土された堤防
刃金土	水を通しにくい粘土を突き固めたもの。古いため池や小規模なため池は、これがないものがある。
さや土	堤体盛土のうち、刃金土以外の部分を指す。一般的に透水性があり、堤体の安定に必要な材料で突き固められている。
上流 法面保護工	波浪により、堤体が浸食されるのを防ぐための護岸。古いため池には、これがないものがある。
斜樋工	用水を取り入れるための管。古いため池では、木製のものや、豎樋という垂直に立ったものもある。
取水孔	用水の取り入れ口。ここで取水量の調節をする。小規模なため池では、孔ごとに金属製の栓(蓋)がついており、古いため池では、木製の場合がある。
底樋	取水した用水を堤外に導水するための管。また、ため池を空にする場合や、底にたまった土砂を吐く場合も使う。
洪水吐	大雨の時に、水を安全に下流へ流すための水路。古いため池では、これがない場合や規模が小さい場合がある。
土砂吐ゲート	水を完全に抜き、底にたまった土砂を抜くためのゲート



ため池の構造模式図（整備済みの例）

# 1. マニュアルの目的

ため池管理者は、日常管理や非常時の対応等を通じて、ため池の状況・特徴を把握し、最善の状態に保つよう努力することが求められています

このマニュアルは、ため池管理者に必要な基本的事項や重要なポイントをとりまとめたものです

※ため池管理・保全法 第五条

農業用ため池の所有者（管理者含む）は、当該農業用ため池の機能が十分に発揮されるよう、当該農業用ため池の適正な管理に努めなければならない。

# 2. ため池の状態チェック

あなたが管理しているため池は、どのような状態ですか？

- ①洪水吐に土のうや角落し板を設置していませんか？
- ②洪水吐付近に流木、枯れ枝、ゴミがたまっていますか？
- ③堤体の一部が沈下したり、せり出していませんか？
- ④巻上げハンドルやゲートはきちんと作動していますか？
- ⑤堤体や管理道路が見えないほど草木や竹が茂っていませんか？

災害につながる可能性

老朽化のシグナル

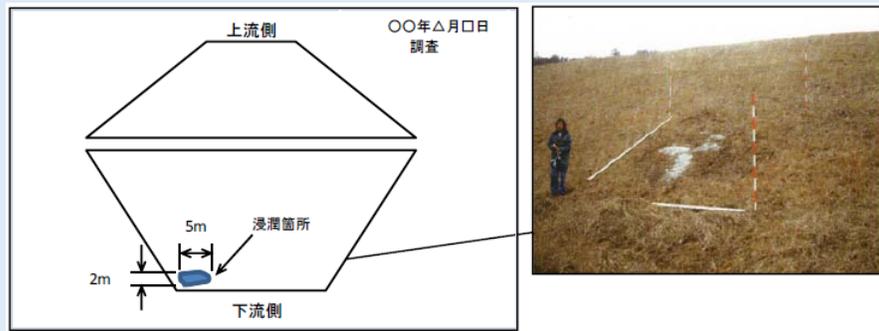
管理等に支障

### 3. 日常管理（堤体）

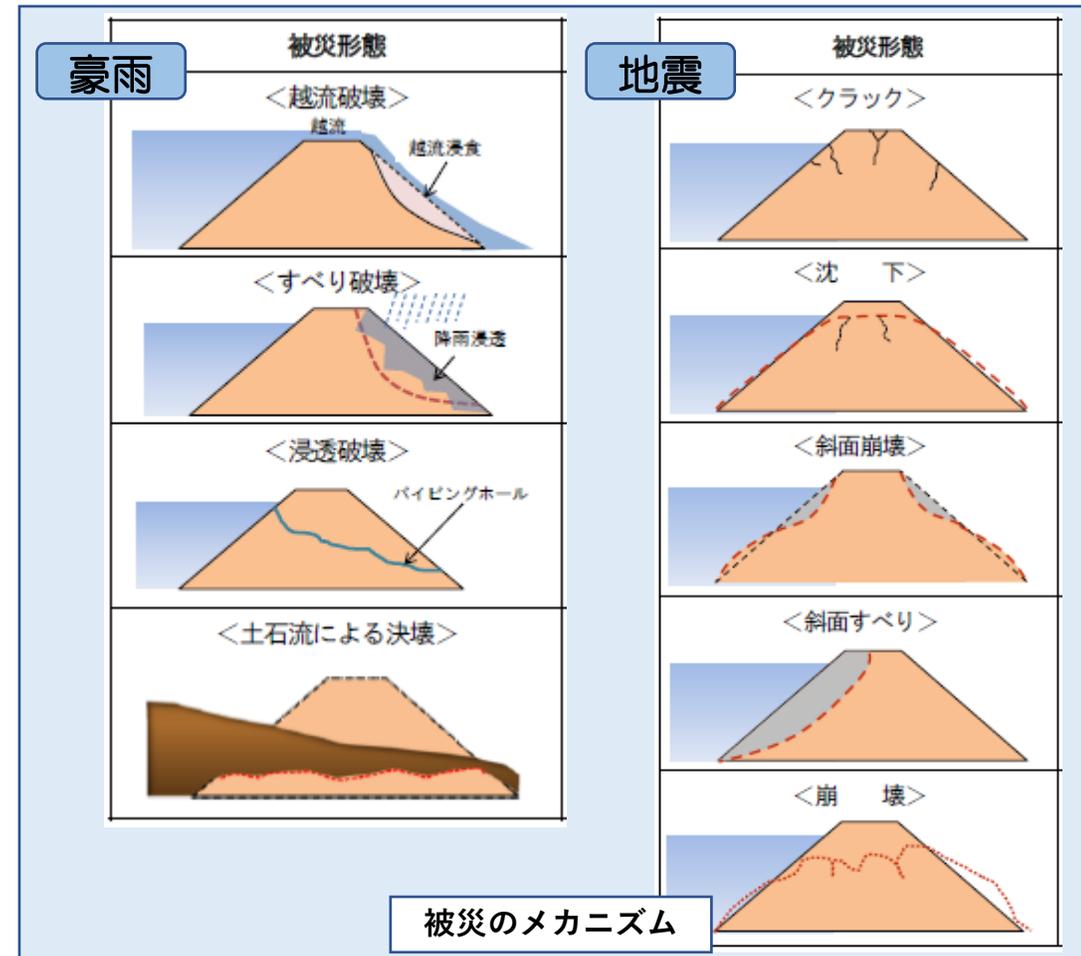
#### <重要ポイント>

- 日常管理は、早期に施設の異常を発見し、決壊や自然災害を未然に防ぐ手段です
- 不慮の事故を防止するため、**作業は単独で行わず、必ず2人以上で行いましょう！**

- 法面の陥没や亀裂、はらみ等の変状や漏水がないか、定期的に点検しましょう  
(満水の時期に少なくとも1回/年)
- 変状については、**スケッチや写真を平面図に記録**しておくと、進行性のものか判断にすることに役立ちます



- 変状や漏水などを見つけやすいよう、**堤体の草刈りを定期的**に行いましょう！



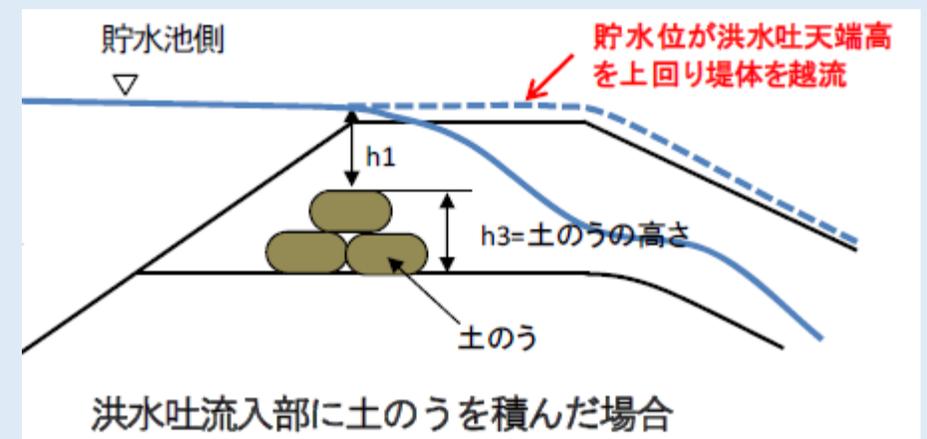
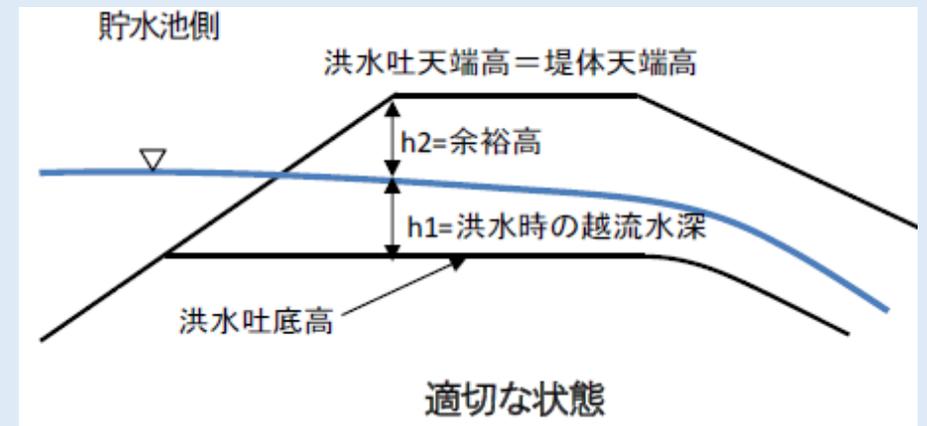
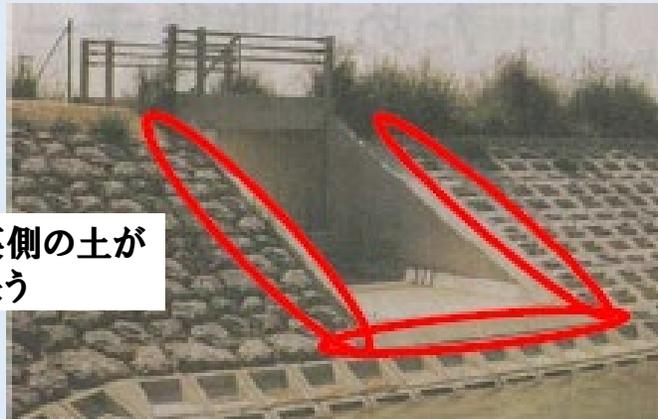
### 3. 日常管理（洪水吐）

#### <重要ポイント>

- 日常管理は、早期に施設の異常を発見し、決壊や自然災害を未然に防ぐ手段です
- 不慮の事故を防止するため、**作業は単独で行わず、必ず2人以上で行いましょう！**

- 洪水吐流入部の上に土のうを積んだり、**角落しを設置しない**ようにしましょう
- 洪水吐の周辺や下流水路内に**障害物（流木やゴミ等）**あれば、**速やかに除去**しましょう
- 洪水吐周辺が浸食されていないか、落水時に点検しましょう

ブロックの隙間からブロック裏側の土が流亡していないか確認しましょう



### 3. 日常管理（取水施設、安全施設）

#### <重要ポイント>

- 日常管理は、早期に施設の異常を発見し、決壊や自然災害を未然に防ぐ手段です
- 不慮の事故を防止するため、**作業は単独で行わず、必ず2人以上で行いましょう！**

#### 取水施設

- 巻上げ機、ゲート、斜樋の蓋などは、潤滑油の注油や掃除等を行い、作動に異常があった場合は速やかに修理しましょう
- 取水ゲートを全閉しても、**底樋出口から濁った水が出ていないか確認**しましょう（泥で濁った水が出ている時は、底樋管が破損している可能性があるため、当センターにご相談ください）
- 落水時に取水施設周辺が浸食されていないか点検しましょう

#### 安全施設

- 農村地域でも、都市化や混住化が進み、転落事故等の危険性が増大しています
- **安全柵や侵入防止柵の破損**など、事故につながる危険な箇所がないか点検確認することが必要です
- 転落した場合に備え、浮き輪・浮きロープ、安全ネットを設置されている事例もあります

## 4. 非常時の対応

### <重要ポイント>

- ・ 豪雨や地震等による災害に備えて、情報連絡体制を整備しましょう
- ・ 現地で行動する際は、安全確保のため、必ず2人以上で行動しましょう！

### 事前放流・低水位管理

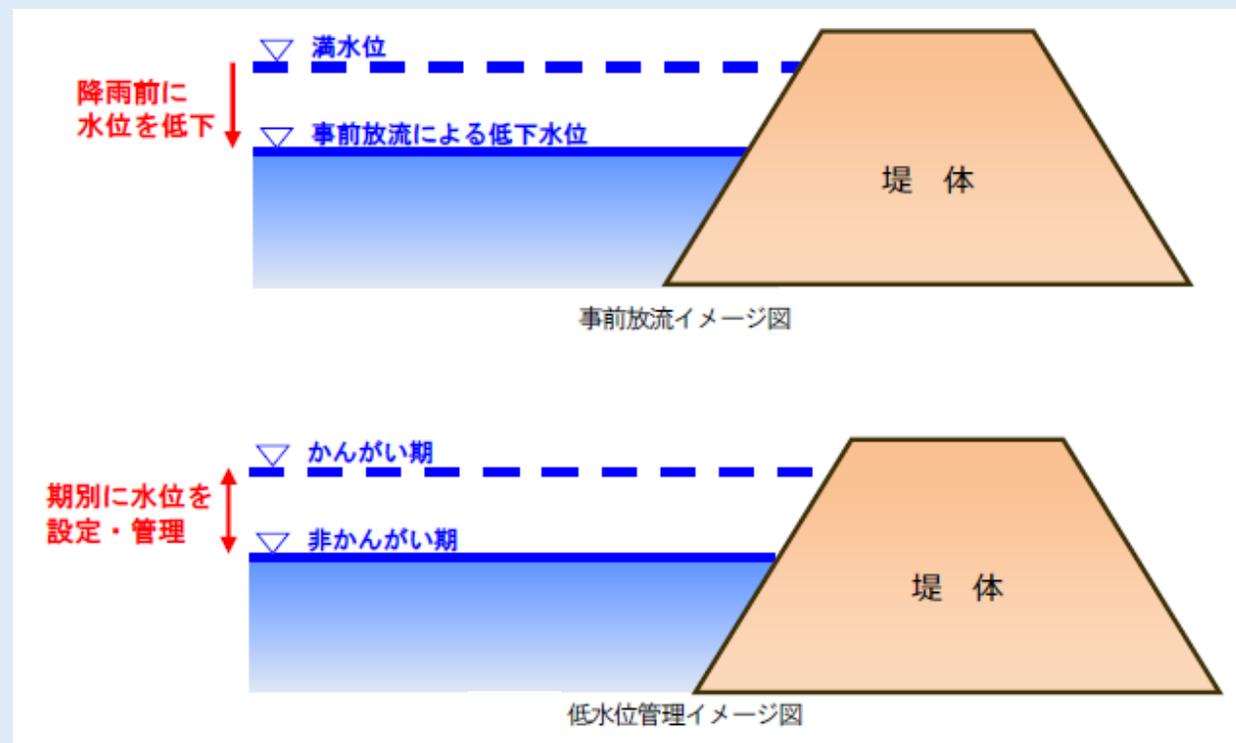
#### 【事前放流】

降雨予測等をもとに、池の水を事前に放流して空き容量を確保する手法

#### 【低水位管理】

期別毎に水位を設定して管理する手法

※貯水位を急激に上下させると、堤体への水の浸透によって壊れたり、法面がすべったりすることがあるので注意



# おわりに

ため池は農業用水を貯留するだけでなく、豪雨時には洪水調整や土砂流出の防止などの役割、ゲンゴロウなど様々な生物の生息場所としての機能もあります

